2021年11月26日 シブサワ・アンド・カンパニー株式会 代表取締役 渋澤 健

第三回「新しい資本主義実現会議」コメント

- I 長期投資家の視点として賃金アップに賛成
 - ➡単年度では「費用」、長期的には企業の持続可能な価値創造への「投資」。
 - ➡長期的な企業価値の創造へつながる実証もある。
 - ・人件費投入は遅延して企業価値上昇との相関関係が認められた。

エーザイのESGと企業価値の実証研究

感応度分析(信頼区間95%における平均値試算)

人件費投入を1割増やすと5年後のPBRが13.8%向上する

研究開発投資を1割増やすと10年超でPBRが8.2%向上する

女性管理職比率を1割改善(例:8%から8.8%)すると7年後のPBRが2.4%向上する

育児短時間勤務制度利用者を1割増やすと9年後のPBRが3.3%向上する



エーザイのESGのKPIが各々5~10年の遅延浸透効果で 企業価値500億円から3,000億円レベルを創造することを示唆

・ハーバード・ビジネス・スクール IWAI(Impact Weight Account Initiative)との試算

[図⑦]

従業員インパクト会計	エーザイは2019年に269億円の)正の価値を創出		
1-111-111-111-11				
エーザイ 従業員インパクト会計(単体)				(単位:億円)
年度	2019			
従業員数	3,207			
売上収益*1	2,469			
EBITDA*1	611			
給与合計	358			
従業員へのインパクト	インパクト	EBITDA (%)	売上収益(%)	給与(%)
賃金の質*2	343	55.99%	13.87%	95.83%
従業員の機会*3	(7)	-1.17%	-0.29%	-2.00%
小計	335	54.82%	13.59%	93.83%
労働者のコミュニティへのインパクト				
ダイバーシティ* ⁴	(78)	-12.70%	-3.15%	-21.73%
地域社会への貢献*5	11	1.81%	0.45%	3.09%
小計	(67)	-10.89%	-2.70%	-18.64%
Total Impact	269	43.93%	10.89%	75.19%

- *1 売上収益・EBITDAはセグメント情報から一定の前提で按分 *2 限界効用・男女賃金差調整後 *3 昇格昇給の男女差調整後 *4 人口比の男女人員差調整後 *5 地域失業率×従業員数×(年収一最低保障)
 - ・消費者は、「量」から「質」・(環境的・社会的)「こだわり」へのシフトの兆しもある。
 - 労働市場の活性化(退職金制度の廃止→賃金上乗せ、ポータブル年金の簡素化)